



平成29年3月28日

各位

会社名 株式会社デジタルアドベンチャー
代表者 代表取締役社長 崔 官鎔
(JASDAQ・コード 4772)
問合せ先 管理本部長 大山 智子
TEL 03-6809-6118

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社キーイーストについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社の商号等

(平成28年12月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合			発行する株式が 上場されている 金融商品取引所
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社 キーイースト	親会社(注)	30.81%	—	30.81%	KOSDAQ（韓国）

(注) 株式会社キーイーストは、大株主である同社の取締役4名が当社の取締役であり、支配力基準に基づき親会社としたものであります。

なお、親会社である株式会社キーイーストは継続開示会社等に該当しませんが、同社は韓国KOSDAQに上場しております。

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け、親会社等との人的・資本的關係

当社の親会社である株式会社キーイーストは、当社の議決権割合の30.81%を保有しており、また当社の取締役12名のうち、同社の取締役を兼ねる者は4名であり、うち2名は同社の代表取締役であり、また当社の代表取締役社長は同社の取締役を兼任しております。

同社は、韓国国内においてアーティストなどのマネジメント事業、ライセンス事業、映像コンテンツの企画・制作、イベント・公演およびメディアプラットフォーム事業などを中核事業として展開しており、当社は日本国内において同事業を展開しております。

(役員兼務状況)

(平成29年3月28日現在)

役職	氏名	親会社等 での役職	就任理由
代表取締役社長	崔 官鎔	取締役	親会社との経営情報の共有と経営に関する助言を得るため
代表取締役副社長	申 弼淳	代表取締役	親会社との経営情報の共有と経営に関する助言を得るため
取締役	裊 聖雄	代表取締役	親会社との経営情報の共有と経営に関する助言を得るため
取締役	梁 根煥	取締役	親会社との経営情報の共有と経営に関する助言を得るため

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット

当社は、同社と同事業を行なっておりますが、当社は日本国内において同社が保有するコンテンツ等を利用して独自の事業を行なっており、コンテンツ提供等の相互協力体制を構築することで、グループ全体へのシナジー効果を高めていくことを目指しております。また、事業活動の多くは当社および同社と資本関係等を有しない一般企業および個人との取引となっており、営業取引における親会社等の企業グループへの依存度は、当社の自由な事業活動を妨げる状況にはないと考えております。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびそのための施策

当社は、同社と協力関係を保ちながら事業展開する方針であります。同社の兼任取締役の就任状況は独自の経営判断を妨げるものではありません。また、親会社等から独立し利益相反の生じる恐れのない社外取締役も含め、独自に意思決定して事業を行なっており、一定の独立性は確保されているものと認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

当連結会計年度（自平成28年1月1日 至平成28年12月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	㈱キーイースト	大韓民国ソウル市	7,745百万ウォン	エンターテインメント事業及びMDライセンス事業	(被所有)直接30.81	役員 の兼任 4名 コン テン ツ 仕入 融資	ロイヤリティ(注)2(1)	58,373	関係会社 短期貸付金	30,000
							受取利息(注)2(2)	2,470	関係会社 長期貸付金	70,000
									未収収益	2,896

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(1) コンテンツ仕入、業務委託等については、独立した第三者間の取引を勘案し、交渉の上決定しております。

(2) 貸付利率については、市場金利を参考に交渉の上決定しております。

4. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

コーポレート・ガバナンス報告書の「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」に定めるとおり、同社との取引等に関しては、親会社から独立した立場の社外取締役が参加する取締役会において、契約内容、契約金額およびその決定方法等を第三者との取引条件と比較検討し、審議の上決議しております。

5. 親会社等の将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係

当社の親会社である株式会社キーイーストは、韓国国内において、アーティストなどのマネジメント事業を始めとしたエンターテインメント事業およびMDライセンス事業を展開しており、当社は日本国内において同事業を展開しております。両社はコンテンツ提供等において一定の相互協力体制を構築することで、グループ全体へのシナジー効果を高めていくことを目指しており、今後においてもこの位置付けに変更はありません。

以上